

爆発事故が発生しました

お問い合わせ
環境課環境係
☎43-7048



破碎機の内部から
見つかった缶類

守ろう! ごみ出しルール



缶などは、本来資源ごみ(缶)の目に出てごみですが、「埋立ごみ」に出されてしまいました。

これまでも、ごみ収集車から火災が発生する事故が何度かあり、今年に入つてからも、2月18日と6月23日に発生しています。

幸い人的な被害はありませんでしたがもし巻き込まれていたら大事故につながっていたかもしれません。

今回の事故では、ダクトに穴が開いたほか、防音ドアの一部が破損するほどの爆発が起こりました。

**正しい「」みの分別と出し方を
確認してください**

5月5日(水)10時15分と6月16日(水)13時59分、沼館字下堤沢の粗大ごみ処理場で、破碎処理中の爆発事故が発生しました。この事故で、処理施設の一部が破損する被害が出ています。もう一度、皆さんで「正しいごみの出し方」を確認しましょう。

収集しません。
収集しないごみは、そのままごみステーションに残ってしまい、周りに迷惑が掛かりますので、皆さんのご協力をお願いします。

「埋立ごみ」の日には
フレー缶は収集しません

必ず使い切ってから、
「埋立ごみ」の収集日に、指定袋に
入れて出してください。

使い捨てライター
塗料缶（一斗缶）など

スプレー缶や
カセットボンベなど

一人ひとりがごみを出すときのルールを守り、正しい分別と出し方をきちんと確認してから、ごみを出すようにお願いします。